第一種演奏服冬服上衣	製式	肩	両肩の端に各一個の肩章通しをつける。
		肩章	紫紺色の布製の台地に金色の糸で月桂樹の模様の刺しゆうを施し、その両側を金モールで縁どりしたものを折り返して、外側の端を肩章通しで留め、襟側を留める。
		前面	中央に金色のボタン四個を一行につける。胸部の左右に金色の糸でししの頭及び月桂樹を配した模様の刺しゆうを施す。腰部の左右に各一個のふたつきポケットをつける。
		後面	すそをさく。
		そで	長そでとする。右そでの上部に、紫紺色のフェルト地に金モール、銀モール及び金色の糸でたて琴の模様の刺しゆうを施し、銀モール及び銀色の糸で縁どりした飾章をつける。准陸尉以上にあつては、両そでの下部に金色の飾線を二本、曹士にあつては一本つける。
		形状及び寸法は、図のとおりとする。	
特別儀じよう演奏服冬服上衣	別表第二㈡イの冬服上衣と同じとする。ただし、そでの飾章は桜とラッパとする。飾章の形状及び寸法は、図のとおりとする。		
第二種演奏服上衣	地質	第一種演奏服冬服上衣と同じとする。	
	製式	襟	ピークドラペルとし、下襟は銀色とする。両襟に金色モール製の桜花桜葉模様の襟飾りをつける。
		肩	第一種礼服冬上衣と同じとする。
		前面	金色のボタン三個を二行につけ、付け合わせ部の左右に金色のボタン各一個をつけ留める。胸部の左に、一個の隠しポケットをつける。
		後面	燕尾型とし、腰部にボタン二個をつける。
		そで	長そでとする。両そで下部にしま織金線をつける。
		その他	ボタンは、第一種演奏服冬服上衣と同じとする。
		形状及び寸法は、図のとおりとする。	
女性第一種演奏服冬服上衣	第一種演奏服冬服上衣と同じとする。ただし、左前とする。		
	地質	第一種演奏服冬服上衣と同じとする。	
	襟	へちま襟とする。	
	肩章	第一種演奏服冬服上衣と同じとする。	

第一種冬服ズボン	製式	長ズボンとし、両わきの縫目の上に平織赤線の側線各一条をつける。後面の左右に各一個の隠しポケットをつけ、舌をつけて濃緑色のボタン一個で留める。胴まわりに六個のバンド通しをつける。すそ口は、シングルとする。形状及び寸法は、図のとおりとする。
第二種冬服ズボン	別表第二㈡イの冬服ズボンと同じとする。	
女性冬服スカート	地質	第一種冬服上衣と同じとする。
	製式	別表第二㈡ロの女性第二種礼服スカートと同じとする。
第一種夏服上衣	地質	淡緑色の毛織物、化学繊維織物又はこれらの混紡織物若しくは交織織物とする。
	製式	第一種冬服上衣と同じとする。
第二種夏服上衣	別表第二㈡イの夏服上衣と同じとする。ただし、そでの飾章は桜とラッパとする。飾章の形状及び寸法は、図のとおりとする。	
第三種夏服上衣	地質	第二種夏服上衣と同じとする。
	製式	襟	折襟とする。
		肩章	赤色の布製の台地に金色の糸で月桂樹の模様の刺しゆうを施し、その両側を金モールで縁どりをしたものを折り返して、外側の端を肩章通しで留め、襟側を留める。
		前面	中央に金色のボタン六個を一行につける。胸部の左右に各一個のふたつきポケットをつけ、金色のボタンでそのふたを留める。
		そで	半そでとする。
		その他	形状は、図のとおりとする。
女性第一種夏服上衣	第一種夏服上衣と同じとする。ただし、左前とする。		
女性第二種夏服上衣	地質	第一種夏服上衣と同じとする。	
	製式	女性第二種冬服上衣と同じとする。	
女性第三種夏服上衣	第二種夏服上衣と同じとする。ただし、中央の金色のボタンは六個とする。		
女性第四種夏服上衣	第三種夏服上衣と同じとする。ただし、左前とする。		
第一種夏服ズボン	地質	第一種夏服上衣と同じとする。	
	製式	第一種冬服ズボンと同じとする。ただし、ポケットのボタンの色は、淡緑色とする。	